

原市場聖書教会

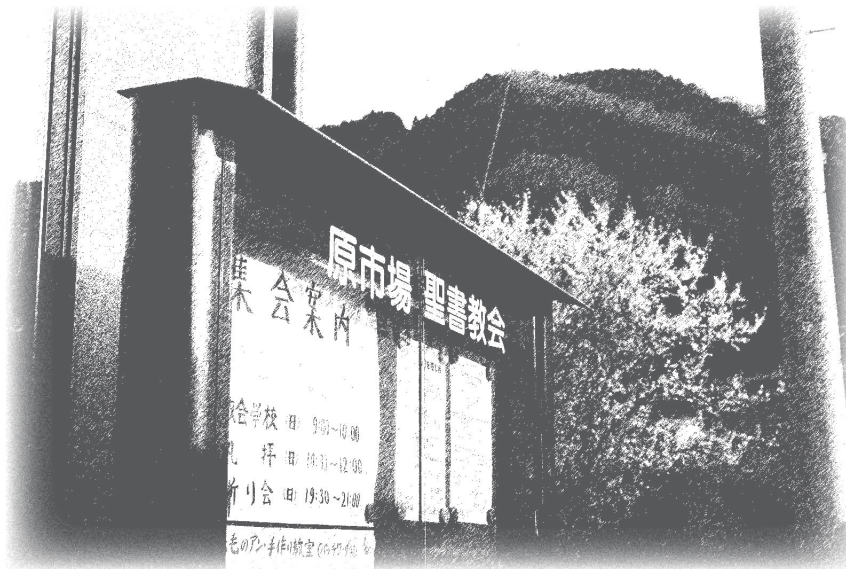
週 報

NO. 1053

年間聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。

ヨハネの福音書 15章5節



2025. 6. 15

主日礼拝

2025年 6月 15日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：若村和仁師 奏楽：本多こずえ姉 献金：若村真理歌
受付：若村めぐみ姉

ワーシップ賛美	「土の器」	—	同
祈り		司	会 者
ワーシップ賛美	「センドミー」	—	同
使徒信条		—	同
主の祈り		—	同
賛美	聖歌340番「むらのちいさき教会」	—	同
献金		—	同
感謝の祈り			若村真理歌姉
聖書朗読	ローマ人への手紙15章22節～33節	司	会 者
説教	「私の為に祈って下さい」		若村和仁師
黙祷			奏楽者
賛美	聖歌442番「つみのふかみに」	—	同
頌栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝福			若村和仁師
後奏			奏楽者
報告		司	会 者



●礼拝後自家焙煎コーヒータイムがあります。



「私の為に祈ってください」

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

ローマ人への手紙15章22節～33節

22, そういうわけで、私は、あなたがたのところに行くのを何度も妨げられてきました。

23, しかし今は、もうこの地方に私が働くべき場所はありません。また、イスパニアに行く場合は、あなたがたのところ立ち寄ることを長年切望してきたので、

24, 旅の途中であなたがたを訪問し、しばらくの間あなたがたとともにいて、まず心を満たされてから、あなたがたに送られてイスパニアに行きたいと願っています。

25, しかし今は、聖徒たちに奉仕するために、私はエルサレムに行きます。

26, それは、マケドニアとアカイアの人々が、エルサレムの聖徒たちの中の貧しい人たちのために、喜んで援助をすることにしたからです。

27, 彼らは喜んでそうすることにしたのですが、聖徒たちに対してそうする義務もあります。異邦人は彼らの霊的なものにあずかったのですから、物質的なもので彼らに奉仕すべきです。

28, それで私はこのことを済ませ、彼らにこの実を確かに渡してから、あなたがたのところを通ってイスパニアに行くことにします。

29, あなたがたのところに行くときは、キリストの祝福に満ちあふれて行くことになると分かっています。

30, 兄弟たち。私たちの主イエス・キリストによって、また、御霊の愛によってお願いします。私のために、私とともに力を尽くして、神に祈ってください。

31, 私がユダヤにいる不信仰な人々から救い出され、エルサレムに対する私の奉仕が聖徒たちに受け入れられるように、

32, また、神のみこころにより、喜びをもってあなたがたのところに行き、あなたがたとともに、憩いを得ることができるよう、祈ってください。

33, どうか、平和の神が、あなたがたすべてとともにいてくださいますように。アーメン。

今週のワーシップ賛美

18

Send me! (センド・ミー)

下川羊和

下川羊和

Send me! _____ つみにけがれたわたしのかちびるをきよめあいとへいわの良きおとずれ告げるものとしてください。Send me! _____ イエスよこのせかいにわたしをつかわししてください。Send me! _____ イエスよいまここにいます。わたしをつかわししてください。

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。

アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書 6 章 9 節～13 節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいだしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

御言葉紹介

★ 2025 年 6 月 11 日御言葉

ルカの福音書 18 章 9 ～ 14 節

9, 自分は正しいと確信していて、ほかの人々を見下している人たちに、イエスはこのようなたとえを話された。

10, 「二人の人が祈るために宮に上って行った。一人はパリサイ人で、もう一人は取税人であった。

11, パリサイ人は立って、心の中でこんな祈りをした。『神よ。私がほかの人たちのように、奪い取る者、不正な者、姦淫する者でないこと、あるいは、この取税人のようでないことを感謝します。

12, 私は週に二度断食し、自分が得ているすべてのものから、十分の一を献げております。』

13, 一方、取税人は遠く離れて立ち、目を天に向けようとせず、自分の胸をたたいて言った。『神様、罪人の私をあわれんでください。』

14, あなたがたに言いますが、義と認められて家に帰ったのは、あのパリサイ人ではなく、この人です。だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされるのです。」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●今朝の御言葉の内容は、「他の人々を見下している人々や自称自分は正しいと確信している人」に向けて、例え話をされた内容が書かれています。

その例えに取り上げられている人物は二人です。

①パリサイ派の律法学者

②取税人

この二人の人物が、神様に祈るために、宮に登って行った時の出来事です。

この二人の祈り方には大きな差がありました。

①のパリサイ人は、自分を弱い立場の人と比べて、「不正をおこなわない罪を犯さない立派なものであること」を感謝する祈りを捧げています。

しかし、もう一方の

②の取税人は、神様の前に謙り、『神様、罪人の私をあわれんでください。』と謙虚に謙り、神様にお祈りをしたのです。

この両者の祈りから、私たちは、何が教えられるでしょうか？

①のパリサイ人は、確かに勤勉で真面目で、律法を熱心に学び守っている人たちでした。しかし、その自分の行いを誇り、他者を見下してしまうという罪を犯していたのです。

私たち人間は、自分の命はただ神様に与えられ生かされているということを知らなければ、成功者ほど、自分勝手な正義感で、人と自分を比べ、弱さの中にある人を助け寄り添うのではなく、見下し、傷つけてしまう方向へと走ってしまうことがあるのです。

私たちの祈りは、いつも謙虚に自分の弱さを素直に認め、神様に愛され、赦され、生かされていることを感謝し、人を能力で判断したり見下したりするのではなく、隣人のために祈ることのできる者でありたいです。

自分の弱さを素直に認めることのできる人こそ、神様の愛によって高くされ、隣人の救いのために用いられることを忘れずに歩む者でありたいです。

では今日も 1 日、謙虚に、神様の愛に感謝し、生かされていることを感謝して歩む私たちでありたいです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★7月1日（火）安中にて関東宣教区女性の集いがあります。

原市場聖書教会から車を出します。参加される方は牧師にお声掛けください。

★次回青年賛美集会は原市場聖書教会にて7月13日（日）14時～16時で行われます。

★先週の国外宣教献金の集計は5000円でした。尊いお献げものありがとうございました。

国外宣教献金として、教団のほうへ感謝をもって送金いたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- | | | |
|------------------|--------------|----------------|
| ・6月17日（火）～20日（金） | NPO 法人あまやどり | （場所：高麗 or 原市場） |
| ・6月17日（火） | CAP 講演会 | （場所：原市場小学校） |
| ・6月19日（木） | hi-b.a. 川越集会 | （場所：ウェスタ川越） |
| ・6月21日（土） | ホテル観賞会 | （場所：原市場聖書教会） |

本日午後の予定

★礼拝後コーヒータイムがあります。ご自由にお交わり下さい。

次週主日礼拝（6月22日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：ローマ人への手紙16章17節～27節

説 教：「善にはさとく、悪にはうとく」 若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「エフ」「セントミー」

聖歌416、聖歌425、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：本多志依姉

先週の各集会出席者数

			子供	男性	女性	合計
6月8日（日）	教会学校ハレルヤキッズ		6人			
	礼 拝		5+0人	5+2人	16+4人	32(26+6)人
	（※各集会「対面＋オンライン」表記となります。）					
	夕 礼 拝			2人	2人	4人
6月11日（水）	祈 り 会		0人	2人	4人	6人

集会案内

6月17日（火） 今週は火曜日集会はお休みです。

6月18日（水） 祈 り 会

10:30～12:00

6月22日（日） ハレルヤキッズ

9:30～10:10

礼 拝

10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

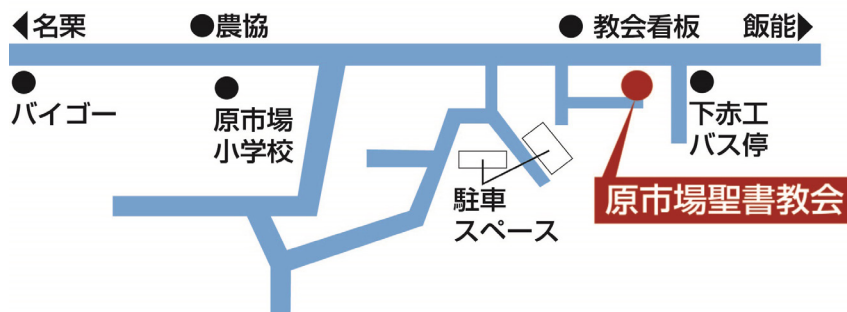
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ち ち・み こ・み た ま の お お み か み に - と こ し え か

わ ら ず み さ か え あ れ - み さ か え あ れ - アーメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

❖ 集会案内 ❖

主 日 礼 拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッス	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈 り 会	水曜	10:30-12:00
赤毛のアソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッス スペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6
TEL:042-977-0254
FAX:042-981-7200

牧 師: 若村和仁